



公益財団法人本庄国際奨学財団
平成 30 年度食と健康研究助成金研究成果報告会

【主旨】 食と健康研究助成金受賞者の研究成果の発表を通して、食品科学、健康科学、公衆衛生等の先進研究について情報交換をする機会とし、助成金受賞者ならびに食品科学、栄養科学研究者の交流を図る。

今回は平成 28 年度および平成 29 年度受賞者の研究報告会です。

【日程】 平成 30 年 11 月 8 日(木)

15:00～17:50 発表と質疑応答および講評

18:00～19:30 懇親会

【場所】 グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール地下 1 階「青玉」(せいぎよく)

【プログラム】

15:00 開会挨拶 (公益財団法人本庄国際奨学財団事務局長松本功一)

15:00～15:15 ①清水雅仁先生(岐阜大学大学院消化器病態学 教授)

「緑茶カテキンを用いたメタボ肝癌の予防」

15:15～15:20 質疑応答

15:20～15:35 ② 山田晃一先生(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 健康増進研究部 上級研究員)

「体質素因を加味した、n-3 系不飽和脂肪酸等の食事摂取による生活習慣病予防効果の検討—『佐久コホート』に於ける遺伝疫学研究」

15:35～15:40 質疑応答

15:40～15:55 ③木下かほり先生(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター老年学・社会科学センター フレイル研究部フレイル予防医学研究室 研究員)

「茶カテキンとβ-ヒドロキシ-β-メチル酪酸(HMB)摂取によるサルコペニア高齢者の身体機能向上 に対する有効性の検証」

15:55～16:00 質疑応答

16:00～16:15 ④海野けい子先生(静岡県立大学薬学部・大学院薬学研究院 准教授)

「社会心理的ストレスによる脳の老化に対するテアニン・アルギニンの予防効果に関する検討」

16:15～16:20 質疑応答

16:20～16:30 休憩

16:30～16:45 ⑤坂本隆子先生(自治医科大学医学部 環境予防医学講座 講師)

「緑茶及び大豆成分による難治性乳がん細胞の分化誘導を介する新規予防・治療法の開発」

16:45～16:50 質疑応答

16:50～17:05 ⑥岸本良美先生(お茶の水女子大学お茶大アカデミック・プロダクション寄附
研究部門准教授)

「動脈硬化性疾患の発症リスクならびに血中バイオマーカーと食事因子に関する研究」

17:05～17:20 ⑦奥村仙示先生(徳島大学大学院医歯薬学研究部医科栄養学科 講師)

「フードメタボロミクスを用いた緑茶摂取時の代謝物の評価」

17:20～17:25 質疑応答

17:25～17:40 **伊藤園中央研究所の研究紹介**

17:40～17:50 選考委員の先生方の講評

17:50 研究成果報告会の終了

18:00 懇親会開会

19:30 懇親会終了

【聴講者】

聴講希望の方は、事務局へ①お名前 ②ご所属、お役職 ③メールアドレスをお知らせください。ご参加いただける場合には参加証をお送りいたします。

ご参加定員20名。参加費無料。懇親会もぜひご参加ください。

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-14-9

公益財団法人本庄国際奨学財団事務局

電話 03-3468-2214

Fax 03-3468-2606

info@hisf.or.jp